

次期可燃ごみ施設整備室だより

第9号
令和2年
(2020)10月

発行／出雲市経済環境部 環境施設課 次期可燃ごみ施設整備室



〒693-8530 出雲市今市町70

☎0853-21-6886 FAX 0853-21-6597

本体工事の進捗状況をお知らせします

ごみピットの掘削、地下の配筋工事、コンクリート打設が完了し、1階部分の建築物が立ち上がりつつあります。11月以降、焼却炉や発電機等のプラント工事を開始します。

本体建設工事	H31/R1年度				R2年度				R3年度				R4年度	
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
土木建築工事			■	■	■	■	■	■	■	■				
プラント工事							■	■	■	■				
試運転											■	■	■	本稼働



令和2年10月



施設完成イメージ(CG)



ごみピット

焼却炉室等



ごみピット

令和2年10月
建設現場風景

このほか、市のホームページでも工事の実施状況をお知らせしています。

次期可燃ごみ処理施設の紹介＜施設概要＞



名称	出雲市次期可燃ごみ処理施設建設運営事業
施設規模	ごみ焼却炉:100t/日×2 炉 合計 200t/日 発電設備:5,400kW 蒸気発電タービン
場所	出雲市古志町(採石場跡)
設計 施工	JFE エンジニアリング(株) 2018年9月～2022年 3 月(予定)
運営	エコサービスいずも(株)※JFE グループ 100%出資 2022年4月～2042年 3 月(20 年間)



施設のコセプトは下記のとおりです。

1. 安全・安心・安定の施設
2. 環境にやさしい施設
3. 経済的・効率的な施設
4. エネルギー循環型施設
5. 災害に強い施設

加えて、事業者の+1提案により

6. 地域とつながる施設

【そのほかの工夫】

- 施設の長寿命化
- 入口計量機 2 台による渋滞緩和
- 採石場跡地の有効活用



環境にやさしい エネルギー循環型施設

■ 次期可燃ごみ処理施設フロー図



高効率のエネルギー回収設備

発電効率は25%超

発電量は約 6,200 世帯分相当
(一般家庭の年間消費電力で換算)

ごみを焼却処理する際の熱エネルギーを有効利用して発電します。また、省エネ技術を積極的に採用しています。同規模の施設としては、国内最高レベルの発電効率と省エネ技術で売電量を最大化し、CO2 排出量削減で地球温暖化を抑制します。



クリーンな排ガス処理設備

出雲エネルギーセンターと同様に、本施設の排ガスは国の基準より厳しい設定にしています。

焼却後の排ガスは高効率燃焼と薬剤処理などで無害化した後に、大気中に排出します。

法改正に伴い、水銀の排出基準を新たに設けています。

排ガス公害防止基準(停止基準値)

ばいじん	0.01 g/m ³ N
塩化水素	40 ppm
硫黄酸化物	40 ppm
窒素酸化物	50 ppm
水銀	30 μg/m ³ N
ダイオキシン類	0.01 ng-TEQ/m ³ N

そのほかの取組について

コロナウイルス感染症対策

感染症が拡大するまで、県外業者と出雲で設計協議を行っていましたが、ウェブ会議に変更しました。

現在、大きな遅延なく進めておりますが、ウェブ会議は不自由な面がありますので、今後は対策をしながら、内容によっては対面による会議も行う予定です。

また、工事現場においても、毎日の検温や健康観察を続けています。11月からプラント工事が始まり、現場作業員が増えるため、工事現場入場時の感染症対策を強化し、工事が計画どおりに進むよう取り組みます。



ウェブ会議の様子

自然環境モニタリング調査の実施状況について

本工事が周辺の自然環境に与える影響はないか、希少動植物の生息状況を調査しています。

下記のように調査結果は良好で、工事が自然環境へ与える影響はほとんどないと評価しています。

コウモリ類

全ての調査地点でキクガシラコウモリが確認され、一部で繁殖（幼獣）が確認されました。工事影響はないものと考えられます。



キクガシラコウモリ（成獣）



キクガシラコウモリ（幼獣）

希少鳥類

モニタリング対象種はチゴモズを除き生息が確認されました。またサシバは工事前と同様に繁殖（幼鳥）が確認されました。工事による影響はほとんどないと考えられます。



サシバ



ヤイロチヨウ

水生生物

タガメが既往生息地とピオトープで確認され、モリアオガエルは全ての既往生息地とピオトープで繁殖が確認されました。ピオトープは生息保全地として機能していると考えられます。



タガメ



モリアオガエル

ホタル類

事業地の周辺に生息する3種のホタル（ゲンジボタル、ハイケボタル、ヒメボタル）が確認されました。生息環境は維持されていると考えられます。



ゲンジボタル



ヒメボタル

（編集後記）今夏の工事現場では、猛暑の中で多くの作業員さんが懸命に作業に取り組んでいただいております。今冬も大雪による工事遅延がないことを祈りつつ、市民の皆様のごみ処理に影響が生じないよう、今後も無事に事業を進めたいと思います。